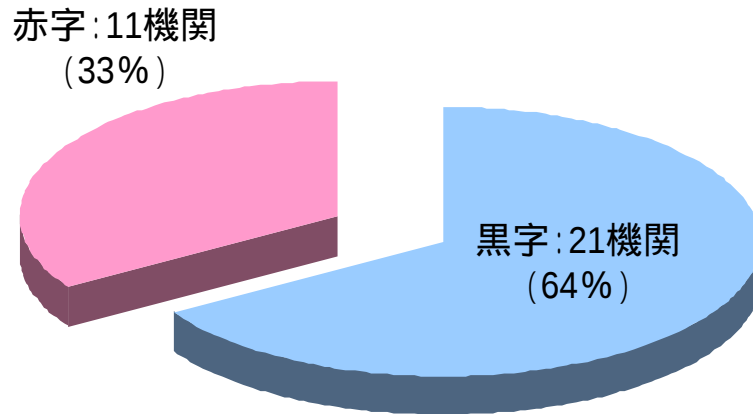


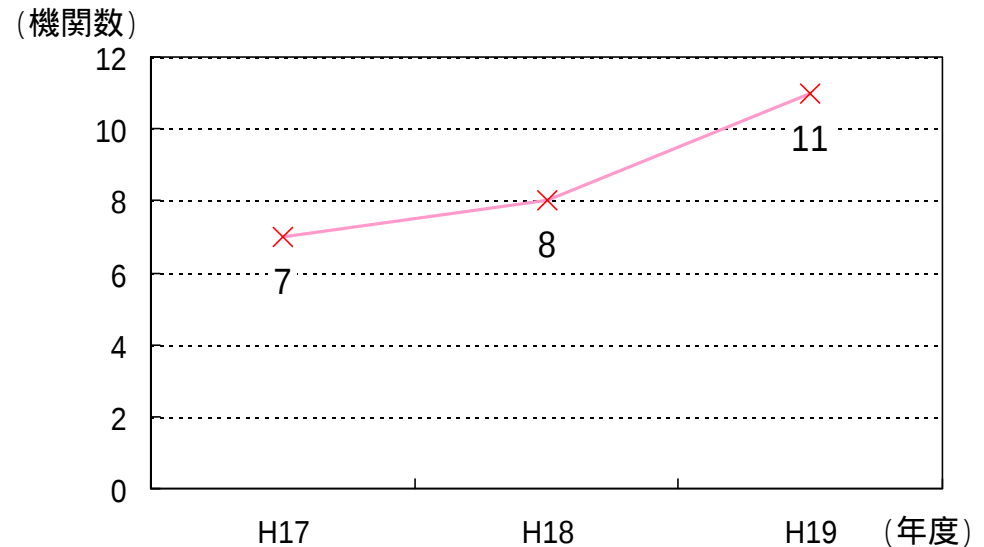
- 平成19年度において、国立大学法人及び学校法人内部の承認TLO(大学内部TLO)以外の32機関における経常利益は、11機関(34%)が赤字

## 平成19年度の経常利益



調査機関は国立大学法人及び学校法人内部の承認TLOを除いた32機関

## 平成17年度から19年度にかけての赤字機関数



| 調査機関数 | 33機関 | 33機関 | 32機関 |
|-------|------|------|------|
|-------|------|------|------|

調査機関は国立大学法人及び学校法人内部の承認TLOを除いた機関

- 大学TLOは実績を重ねてきているが、一部では業務休止も起こっている。

## 大学子会社

### 株式会社東京大学TLO

1998年8月 (株)先端科学技術インキュベーションセンター(愛称:CASTI)として設立。  
 2004年4月 東大の国立大学法人化に伴い、東大の100%子会社化。社名変更し、現在の  
 (株)東京大学TLO(山本貴史社長)に。東大の産学連携本部から業務委託受託。  
 現在 ライセンス・コンサルティング契約件数:1,307件。

## 広域TLO

### 財団法人理工学振興会

1946年9月 設立(財団法人 工業振興会)、1987年7月 改組・現在の名称に改称。  
 1999年8月 承認TLO(東京工業大学と連携)、2004年6月 スーパーTLOに選定。  
 2008年3月 承認TLO・スーパーTLO返上(東京工業大学に移管)。  
 以降、広域TLOとして活動。

注)承認TLO:「大学等における技術に関する研究成果の民間事業者への移転の促進に関する法律」に基づき承認されたTLO。  
 スーパーTLO:経済産業省「特定分野重点技術移転事業」に選定されたTLO(7機関)。

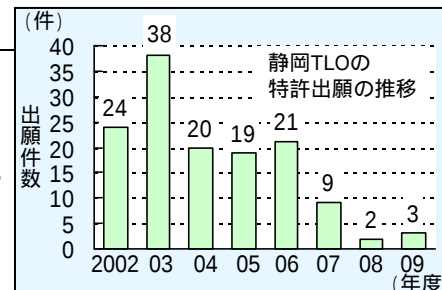
### 株式会社キャンパスクリエイト

1999年 9月設立。2003年承認TLO。  
 電気通信大学 知的財産本部から委託を受ける。  
 コラボ産学官に参画し、会員大学21大学、提携機関32機関のライセンス事業を支援。

## 業務休止

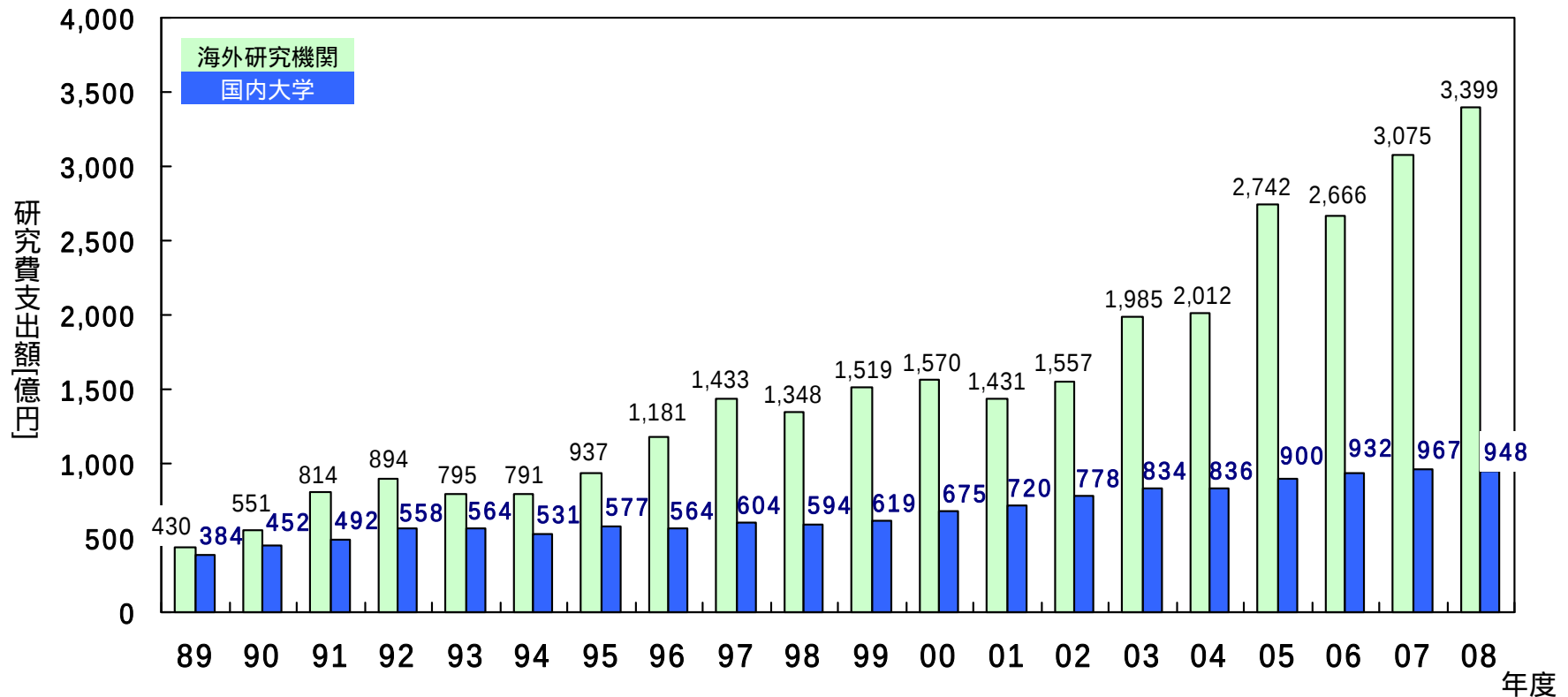
### 静岡TLO

浜松科学技術研究振興会が組織し、静岡大学、浜松医科大、静岡県立大など9機関が参画。2009年度末で業務を休止し、各大学の知的財産本部が独自に知財事業を行う予定。



## 企業の研究開発費の支出先

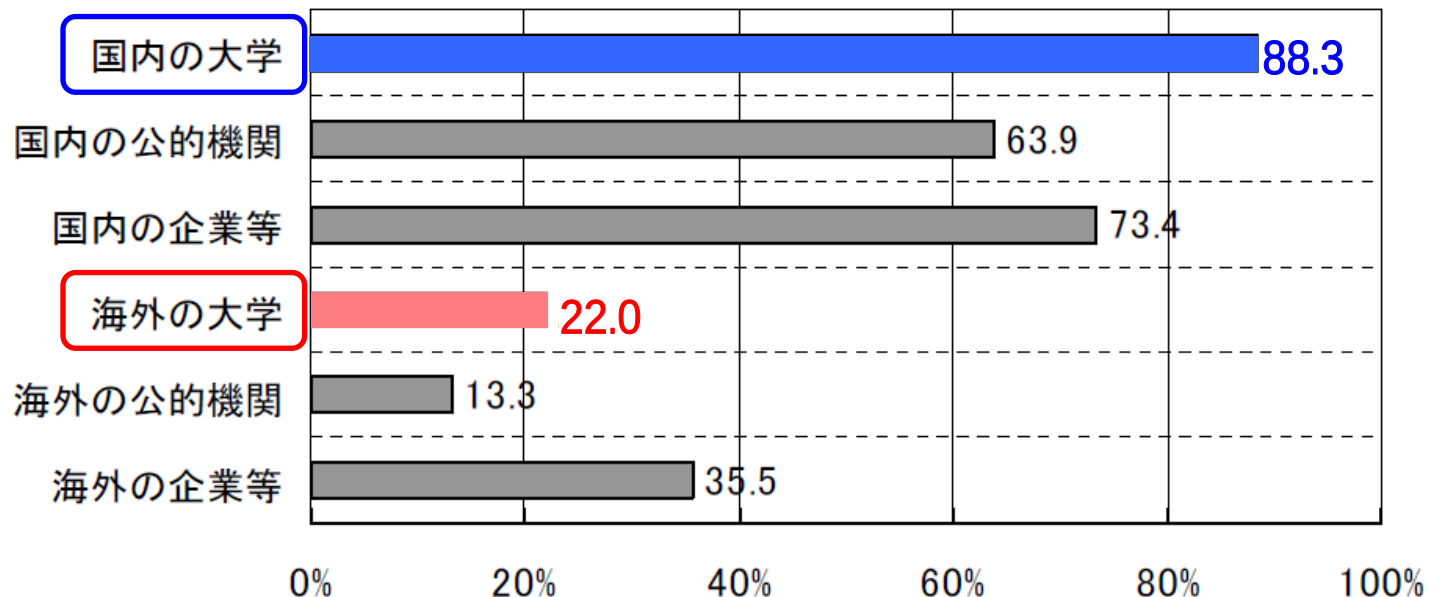
- 海外研究機関：国内に所在する企業が「外国」へ支出した研究費（推計値）  
国外大学以外に海外の子会社等への支出も含まれる
- 国内大学：国内大学が企業から受け入れた研究費（全数調査）



## 民間企業と他機関との連携について

- 民間企業の研究協力の相手先は、国内の大学が大半を占める。

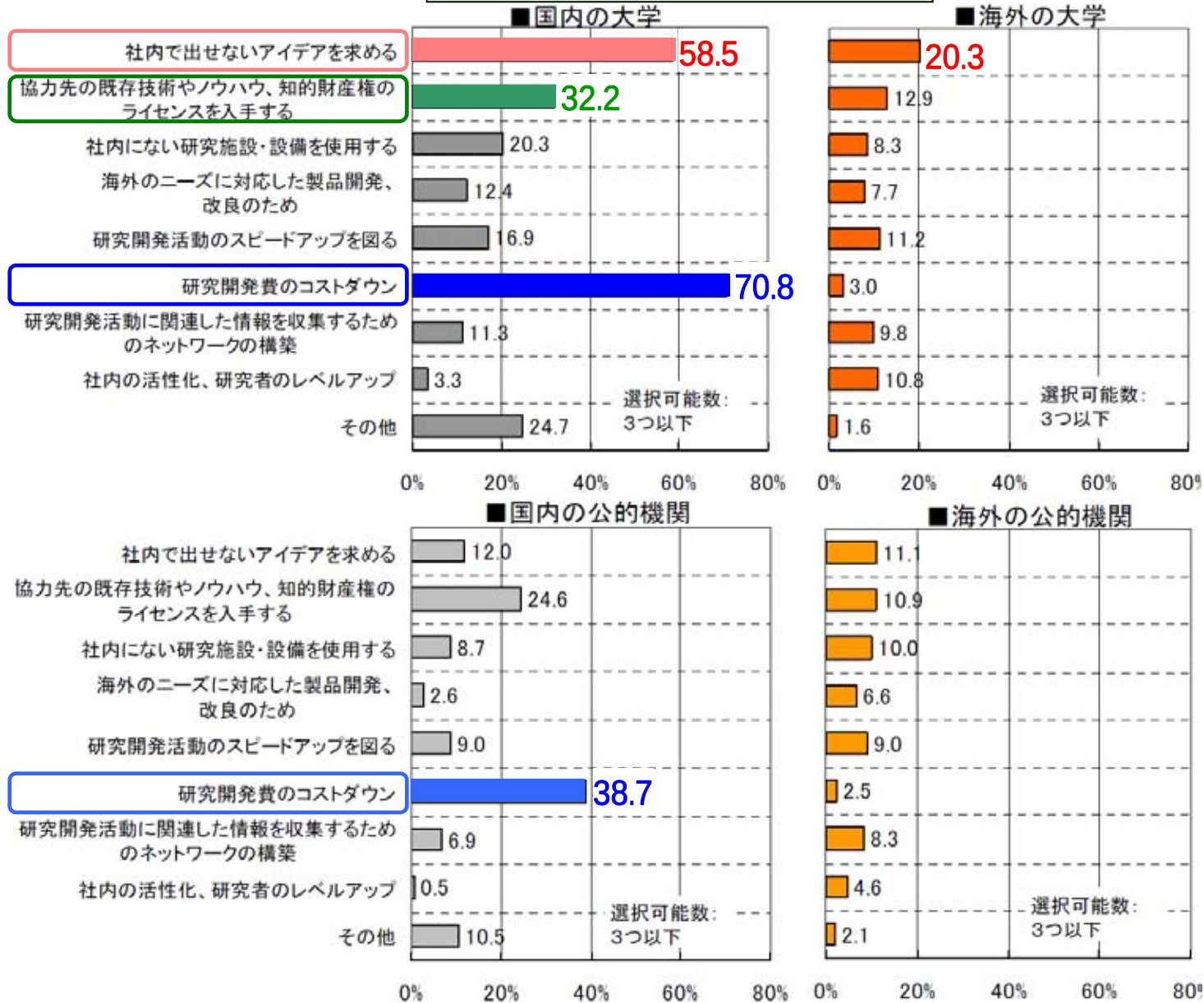
### 他機関との研究協力を実施している企業の協力相手先



「過去5年間に研究協力を行った」と回答した企業[N=768]に対する割合  
(全企業[N=910]の84.4%)

# 民間企業と他機関との連携について

## 研究協力の目的

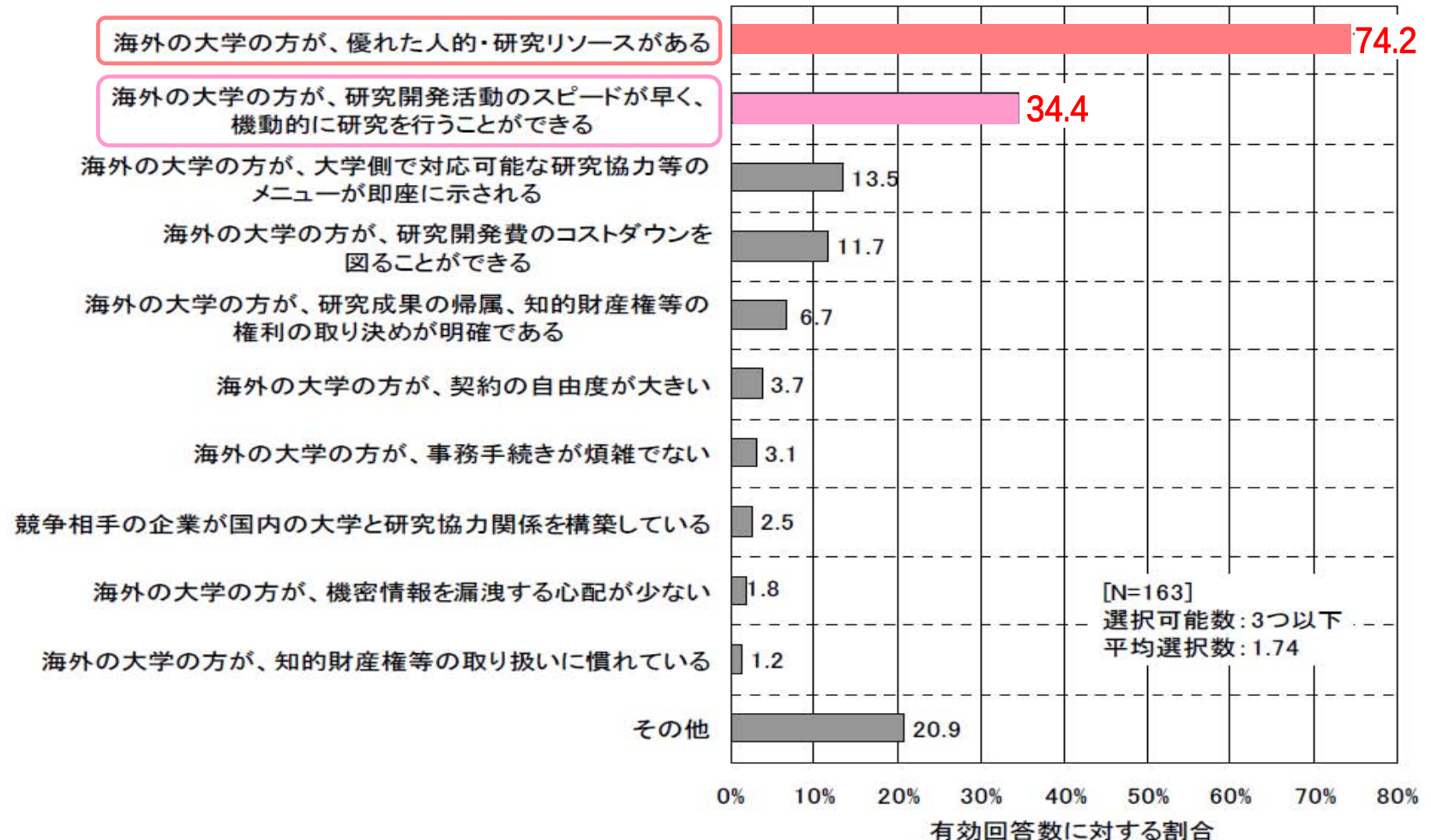


「研究協力を行った」と回答した企業[N=768]に対する割合

# 民間企業と他機関との連携について

- 民間企業は、海外の大学の優れた人的・研究リソースや、研究開発活動のスピードに期待が高い。

## 海外の大学との研究協力を行った民間企業が海外の大学を選んだ理由



# 民間企業と他機関との連携について

## 海外に研究開発拠点を設置しようと考えた(考えている)理由 (研究開発拠点の有無別)

□ 有している (N=188)

■ 有していないが今後新設する意向がある (N=42)

外国人ユーザーの趣向・自社海外拠点・海外の  
関係企業のニーズに対応した製品の  
研究開発活動を容易に行うことができる

海外の研究拠点を通じて、様々な国の政策情報など  
技術開発以外の重要な情報を入手することができる

海外の優れた人材が比較的容易に確保できる

海外で研究開発活動を行う方がコストが抑えられる

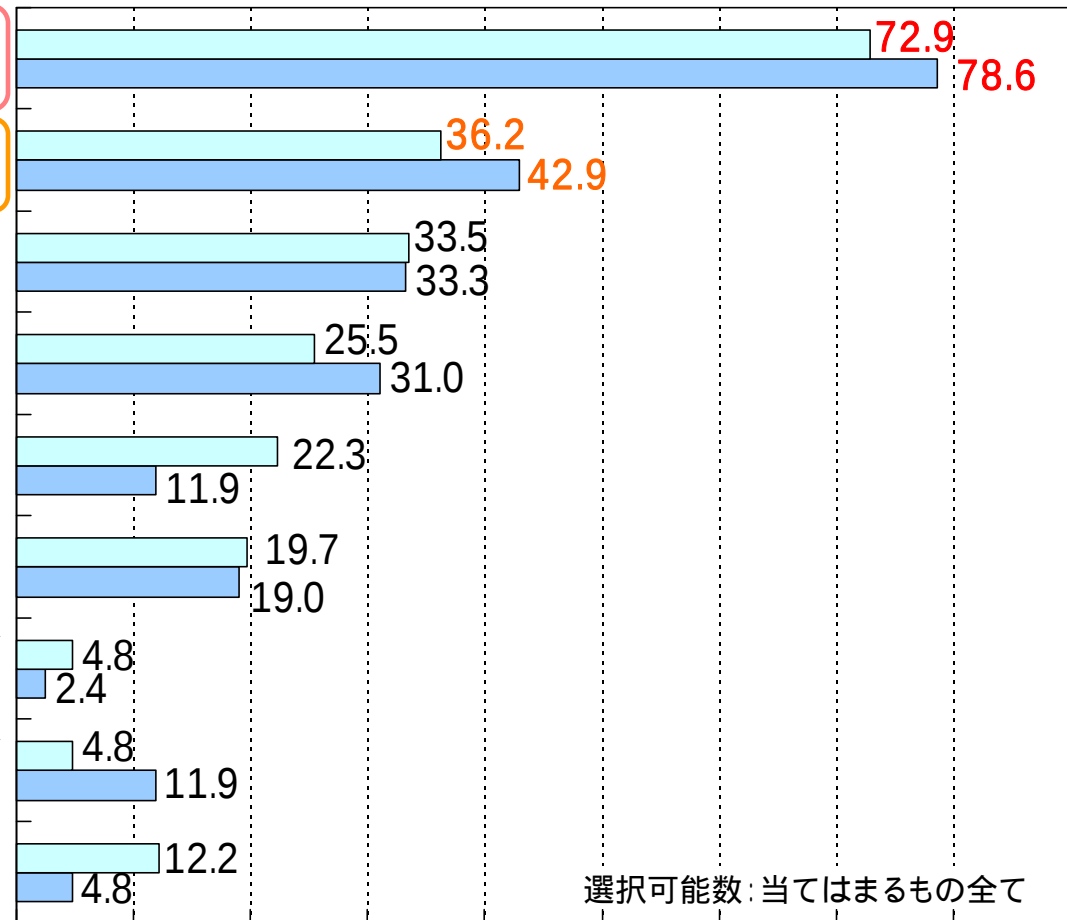
海外の大学や公的機関等の優れた研究成果を  
素早く入手できる

日本人研究開発者を海外の研究開発拠点に派遣  
することによって、研究者の質の向上が期待できる

海外の税制や政府の支援政策の方が  
我が国のものより魅力がある

海外に研究拠点を設置すること自体が  
企業イメージの向上につながる

その他



選択可能数: 当てはまるもの全て

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90%